



議会だより

あまぎ

令和3年
6月定例会

令和3年8月25日
第120号



5月6日塩田知事表敬訪問（県庁にて）

目次

- 新議長就任挨拶／令和3年臨時会 P 2
- 令和3年6月定例会 P 3
- 一般質問 P 4
- 編集後記 P12

議長が交代しました

去る6月18日、令和3年第2回天城町議会定例会において武田正光前議長から辞任願いが提出され、選挙の結果、柏井洋一氏が新議長に就任されました。

新議長就任挨拶



柏井洋一 議長

この度、前任の武田正光議長の辞任に伴い、天城町議会議長に選出して頂きました。

町制施行60周年という節目において、このような大役を拝命し身の引き締まる思いでおります。人は財^{たから}です。

天城町が直面する人は減少という問題にしっかりと向き合い行政当局と共に天城町の振興に尽くして参ります。

又、昨年来より発生しております新型コロナウイルス感染症も未だ収束の様相をみせません。どうか皆様におかれましても感染対策に十分留意され日々をお過ごしただければと願っております。

難局は続きますが町民の皆様、町当局、町議会、一丸となって乗り越えて参りたいと考えております。

今後とも、ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

令和3年臨時会

議案提出		件名	議決月日	結果
番号	提案者			
議案第28号	町長 森田 弘光	国有財産売買契約について	3.4.19	原案可決
議案第29号	町長 森田 弘光	天城町長等の給与等の特例に関する条例の制定について	3.4.28	否 決
議案第30号	町長 森田 弘光	令和3年度天城町一般会計予算補正（第1号）について	3.4.28	否 決
議案第30号	町長 森田 弘光	令和3年度天城町一般会計予算補正（第1号）（再議の件）について	3.4.30	否 決
議案第31号	町長 森田 弘光	天城町長等の給与等の特例に関する条例の制定について	3.4.30	否 決
報告第1号	町長 森田 弘光	天城町防災センター新築工事損害賠償請求調停事件に関する調停に代わる決定の報告について		
報告第2号	町長 森田 弘光	令和3年度天城町一般会計予算補正（第1号）の報告について		
議案第32号	町長 森田 弘光	天城町水槽付消防ポンプ自動車購入契約について	3.5.21	原案可決
議案第33号	町長 森田 弘光	令和3年度天城町一般会計予算補正（第2号）について	3.5.21	原案可決
議案第34号	町長 森田 弘光	教育委員会教育長の任命について	3.6.4	同 意
		議長辞職について	3.6.4	流 会

令和 3 年 6 月定例会

番 号	件 名	結 果
報告第 3 号	令和 2 年度天城町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報告第 4 号	令和 2 年度天城町の債権の管理に関する条例に基づく不納欠損処分の報告について	
議案第 35 号	天城町町営バンガローの設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第 36 号	天城町肉用牛特別導入事業基金条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 37 号	天城町税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 38 号	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 39 号	天城町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 40 号	天城町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 41 号	天城町農業振興地域整備促進協議会条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 42 号	天城町獣肉処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第 43 号	天城町徳之島用水基金条例を廃止する条例について	原案可決
議案第 44 号	第 6 次天城町総合振興計画「AMAGI-VISION」の策定について	原案可決
議案第 45 号	令和 3 年度天城町一般会計予算補正（第 3 号）について	原案可決
議案第 46 号	令和 3 年度天城町国民健康保険事業特別会計予算補正（第 1 号）について	原案可決
議案第 47 号	令和 3 年度天城町介護保険事業特別会計予算補正（第 1 号）について	原案可決
議案第 48 号	令和 3 年度天城町徳之島ダム小水力発電特別会計予算補正（第 1 号）について	原案可決
議案第 49 号	令和 3 年度天城町水道事業会計補正予算（第 1 号）について	原案可決
陳情第 5 号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022 年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	採 択
発議第 1 号	天城町議会会議規則の一部を改正する規則について	原案可決
	議会運営委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決
	常任委員会の閉会中の所掌事務の継続調査について	可 決
	議長の辞職について	可 決
	議長の選挙について	柏井洋一 議員が当選
意見書第 1 号	教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書（案）について	原案可決



喜入伊佐男
議員

世界自然遺産登録について

問 海岸の景勝地の看板などにハングル文字（韓国語）と漢字（中国語）で挨拶だけではなく、景色の紹介文もいれてはどうか。

答 景勝地の看板整備につきましては、令和元年度、観光庁の事業を活用し、ムシロ瀬を始め、計8か所に多言語に対応した看板を設置いたしました。看板の板面には日本語と英語で各景勝地の解説文が掲載され、QRコードを携帯等で読み込むと、日本語・英語の他、中国語・韓国語の計5か国語に翻訳された解説文を読



海岸景勝地の看板（ムシロ瀬看板）

むことが出来ます。世界自然遺産登録を目前に控え、観光客の増加が期待されるので、観光地整備と併せて案内板の整備も行います。



戸森の線刻画へ通じる道路

問 戸森の線刻画に行く道路の舗装はできないか。今年度又は来年度に向けての計画はどうなっているかについて。

答 戸森の線刻画につきましては、鹿児島県地域振興推進事業において、今年度に、線刻画敷地内の見学環境整備を計画しています。

線刻画に行く道路の舗装につきましては、令和3年度は畑かん事業で管工事が

実施され、終了後、令和4年度には舗装工事を計画しています。

AYT放送について

問 アマミノクロウサギ観察小屋の赤外線カメラの映像は鮮明に出来ないかについて。

答 使用している赤外線カメラの性能では、現状の鮮明度が限界だと認識します。

現在は防犯上、軒下の高い位置に設置してありますが、より低い場所への設置で鮮明な映像が流せないか、検討したいと思います。

問 町内の闘牛を飼っている牛が出るときは牛主にインタービューをした番組の製作は出来ないか。

答 検討させて下さい。



平岡 寛次
議員

環境行政について

問 世界自然遺産登録の勧告を受けて、今後の取組について。

答 世界自然遺産については、5月10日にユネスコの諮問機関であるIUCN（国際自然保護連合）より「登録適当」の勧告がなされたところです。

その中で、希少種（特にアマミノクロウサギ）の交通事故対策、観光管理計画、河川管理や森林保全についての指摘がありました。

特にアマミノクロウサギの交通事故（ロードキル）については、多発傾向にあ



特別天然記念物（アマミノクロウサギ）

るため、県とも連携し交通事故を減少させる対策を実施していきたいと考えております。また、ノイヌ・ネコ対策や観光管理の強化、希少野生動植物の保護、外来動植物の駆除等について、環境省や県、徳之島地区自然保護協議会など民間の方とも連携して、引き続き取り組みます。



問 家電リサイクル海上輸送費助成事業の現状について。

答 家電リサイクル海上輸送費助成事業の現状につきましては、特定家庭用機器再商品化法（いわゆる家電リサイクル法）に定められている、エアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機に對し、徳之島地区リサイクル促進協議会において、徳之島にて排出された特定家庭用機器を対象に、輸送するために要する費用を低減することを目的として、徳之島から鹿児島間において費用の一部助成を実施します。

行政運営について

問 天城町防災センター未竣工事に係る交付金返還について。

答 平成26年度の繰越事業であります天城町防災センター新築工事（A工区）が未竣工であった為、令和3年4月12日付で社会資本整備総合交付金交付決定取消通知書が届き交付金の返還が命じられました。それに伴い、2回の臨時議会を開き返還金の予算化についてご審議していただきましたが、どちらも否決という結果になったため、地方自治法第177条の『収入又は支出に関する議決に対する長の処置』を行い、予算計上後に返還期限の令和3年4月30日に交付金を返還しました。

また、交付金の返還に伴う加算金の納入を令和3年5月24日に行いました。



上岡 義茂
議員

世界自然遺産登録について

問 外来種の撲滅について。

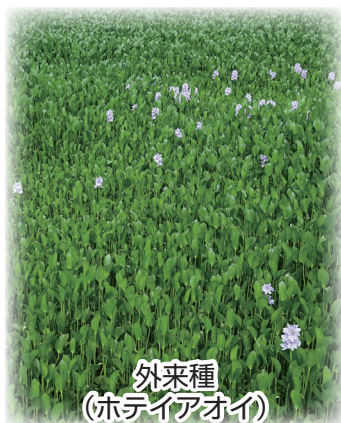
答 徳之島においては、ギンネムやアメリカハグルマなどの植物やノネコ、ノイヌ、アフリカマイマイなど多くの動植物が外来種として指定されています。

外来植物の駆除については、徳之島地区自然保護協議会と連携して島民の皆様の協力も得ながら駆除活動を行っています。

今後も、地域住民への外来種についての情報提供に努め、世界自然遺産価値の保全に取り組みます。



外来種
(ギンネム)



外来種
(ホテイアオイ)

多面的機能支払交付金事業について

問 広域合併後、事業が適正になされているのか。

答 広域化することにより、多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動や地域資源の適切な保全管理がなされ、適正に事業遂行しているものと理解しています。

あまぎ自然と文化体験館整備事業について

問 事業の取組について。

答 奄美群島成長戦略推進交付金事業の採択を受け、現在、基本・実施設計業務を進めています。

現時点で計画している施設規模は、鉄筋コンクリート造2階建て、延べ床面積4,059㎡の内、伝統文化体験コーナー198㎡、農産物直売コーナー335㎡となっております。整備内容等の町民への周知につきましては、むしろし語ろう会での報告を予定しています。

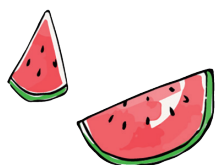
世界自然遺産登録を目前に控え、徳之島の魅力を体感してもらえる闘牛と島唄など伝統文化の継承並びに徳之島の特産品や農産物などの多岐にわたる観光情報の発信を兼ね備えた施設整備を図ります。

町道、農道、水路の管理について

問 浅間池田地区の水路について、兼久当部線の町道について。

答 浅間池田地区の水路の維持管理につきましては、多面的機能支払交付金事業による適切な管理が出来るよう集落と協議を進めます。

兼久当部線の改良工事につきましては、事業再開に向けて継続して調査を行っております。用地取得で地権者の問題がありましたが無事解決をいたしました。今後は次期補助事業での採択に向けて取り組んでいきたいと考えています。





大吉皓一郎
議員

創生天城について

問 国土交通省の「地方応援隊」の導入の考えはないか

答 昨年12月に地方応援隊を受け入れた。町長が国土交通省に奄振事業陳情の際話をまとめた。

国土交通省の担当職員（港湾局出身）と3回ウェブ会議（1/26・4/22・6/8）を行い「平土野港の多機能港湾化」や「平土野地域の活性化」などについて情報を共有している。本町の抱える問題解決を支援する取組。

今後、毎月1週間程度出張（経費は国が持つ）で来て課題解決に向けて協議を重ねていく。

問 集落案内板の設置は、出来ないかについて。

答 世界自然遺産登録が現実的なものとなり徳之島への注目も増し、入込客の増加が期待される。そのための集落案内板（高倉式）の設置は必要と感じている。

地域振興事業ふるさと納税等で取り組む観光客のみなさんにおもてなしの精神で来年当初予算で対応したい。

問 県の指導を仰ぎ「市町村財務診断」を実施してはどうか。

答 最後に「財産診断」を行ったのは、平成27年度で5年が経過している。今年度は実施したい。6月14日に市町村課から実施要綱が来ており8月から12月までに県市町村課が来町（4名から5名くらい）予算・決算の状況や税の賦課徴収、契約事務など多くの診断項目があり県・国の基準に



そつて財政運営の健全化と適正な事務の執行がされているか確認。間違えていたら改めていく勉強会になる。今年は結果表を配布し見せます。

建設行政について

問 今年予定の大和川建て替え住宅と新規建設の当部住宅の形状と間取り・タイムスケジュールについて。

答 大和川団地の公営住宅は、鉄筋コンクリート造り2階建て1棟4戸、間取り3DKを建設予定。設計委託7月、工事発注を11月に行い、翌年11月竣工を計画している。設計業者、受注業者にお願ひして2〜3月短縮できるように働きかける。

当部住宅は、木造平家1棟2戸、間取り2LDKを建設予定。用地購入6月、設計委託を7月、工事発注を10月に行い翌年2月竣工を計画している。

年度内完成は厳しい。設計受託者に早くできるよう働きかける。

前に引き寄せて仕事が出来ることが大事である。

国からは、1年を通して平準化した発注をしなさいと指導を受けている。町に有利になる仕事をしなければいけない。

問 老朽化し危険「空き家（旧映画館松竹館）」の早急な除却は出来ないか。

答 住宅密集地で台風シーズンで隣接地住居2次被害も出てくる。ボヤもあったと聞いている。非常に危険、緊急度が高い。賃金・重機など借上緊急避難的に更地にできないか。建設課長と協議したい。



平土野高千穂通り

問 平土野高千穂通り歩道整備はできないか。

答 令和2年度第4回・令和3年度第1回（定例会）において議論したところで舗装状態はよくないと見ている。凸凹で悪いところは緊急に行う。

問 天城当山2号線の早急な整備はできないか。

答 令和元年度に路面性状調査（16号線）を行い状態を把握している。16号線の中で悪い方だと思っている。次期5



天城当山2号線

か年整備計画で考えている。緊急的な箇所については、維持・補修随時応急処置を行う。

教育行政について

問 学校教育・社会教育及び各施設の運営について。

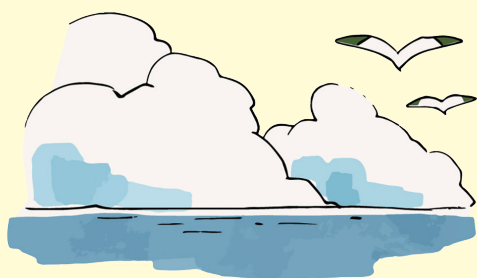
答 学校教育では子供たち一人ひとりの可能性をしっかりと伸ばし、安全安心な環境づくりを目指し社会教育については生涯学習の場として町民一人ひとりが自主的に学べる環境づくりに取

り組む。

中学生で学力が伸び悩んでいる。家庭学習の不足。

調べ学習もどんどんやって行く、キャリア教育も大切。

高校生と町長との意見交換会の中で「自由に使える部屋が欲しい」図書館の中に学習室があり、国語、英語の辞典を置く。今はクーラーも修理されている。雨の日にも集まれるソフト事業を考える。



秋田 浩平
議員

新型コロナウイルス対策について

問 新型コロナウイルスの現状と今後の取組について。

答 感染対策につきましては、町民の皆様にはマスク着用や、密接・密集・密閉の三密を避けるなどの感染症対策を行っていただいているところです。

ワクチン接種につきましては、65歳以上の高齢者を5月17日から実施しており、第1グループの974人は1回目の接種を終了し、6月7日から2回目の接種を実施しています。第2グループにつきましては、7月中に終了させる計画で動いているところだ

す。その後、65歳未満の基礎疾患のある方、12歳から64歳までの一般の方と進めていきます。

行政運営について

問 多面的機能支払交付金事業について。

答 地域共同で行う多面的機能を支える活動や、地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る活動を国の政策目標の共同活動への多様な人材の参画を向上させる活動を行います。

問 天城町防災センター未竣功工事について。

答 平成26年度の繰越事業であります天城町防災センター新築工事（A工区）が未竣功であった為、令和3年4月12日付で社会資本整備総合交付金交付決定取消通知書が届き交付金の返還が命じられました。

た。それに伴い、2回の臨時議会を開き返還金の予算化についてご審議していただきましたが、どちらも否決という結果になったため、地方自治法第177条の『収入又は支出に関する議決に対する長の処置』を行い、予算計上後に返還期限の令和3年4月30日に交付金を返還しました。また、交付金の返還に伴う加算金の納入を令和3年5月24日に行いました。責任の所在については、しばらく猶予下さい。



奥 好生
議員

建設行政について

問 兼久小学校体育館敷地に接する西側道路の危険箇所について。

答 現場の状況を確認し、補助事業である県単急傾斜地崩壊対策事業で工事を行えないか県と協議しましたが、高さ5メートル以上の急傾斜地であることが要件であり、この事業での採択は難しい状況であります。今後、防災減災の観点から他の事業など導入できないか検討します。



兼久小西側

福祉行政について

問 介護認定について。

答 介護認定までの経緯につきましては、本人・家族・病院等からの相談により、疾病や加齢により日常生活に支障をきたし、介助が必要な方に対し、徳之島地区介護保険組合において審査を行っています。

令和2年度は326名の方が認定を受けており、認定率は15・5%となっています。

さとうきび振興について

問 中小規模農家、兼業農家対策としてけん引式中耕機（スクープ）の補助は考えられないか。

答 さとうきび栽培に占める株出しの割合は年々高まっており、適期株出し管理作業が重要となっています。

平成30年に株出し管理を短時間で中耕できる「スクープ」が開発され、天城町糖業振興会でも令和2年より導入し貸し付けを行っているところですが、

また、令和3／4年産収穫後の株出し管理からは徳之島さとうきび受委託調整センターを通じてスクープ作業委託助成も計上しておりますので活用いただきたいと思います。

貸し付けや作業委託でスクープの推進を図り、要望等を把握しながら助成を検討していきたいと思えます。

平土野地区の活性化について

問 令和元年度から現在までの事業実績と今後の計画について。

答 令和元年度には、わっきやが広場にて平土野集落主催の「平土野商店街活性化イベント」が行われ、提案型まちづくり支援事業にて支援しました。

令和2年度には、空家跡地へのバスケットリンクの設置や、商工会青年部と徳之島高校美術部による3回目の「平土野アートプロジェクト事業」の支援を行います。

また、「天城町農泊協議会」が昨年11月に設立され、平土野地区を中心とした活性化に向けた協議を行っている。

本年度は、平土野地区の空き店舗を活用し、地域活性化のための交流拠点施設の整備に向けて協議を進めている。

「世界雄飛と島担う人づくり」について

問 文化・芸術・スポーツ振興に対する施策について。

答 「世界雄飛と島担う人づくり」につきましては、わが町の教育基本目標としている。

文化・芸術に対する施策に関しましては、文化財の基盤整備や保存活用をしっかりと行い、より文化活動を奨励するとともに、子ども達への継承活動に取り組みます。

また、スポーツの振興に対する施策につきましては、生涯スポーツ・競技スポーツの推進を図るとともに、B & G 海洋センターを中心とした海洋性レクリエーションの普及などに取り組みます。

農政について

問 繁殖雌牛の繁殖障害（不妊）について対策を講じられないか。

答 肉用牛生産を安定的に行うため1年1産が目安となりますが分娩間隔の平均は400日超程度と目標値には届いていないのが現状でございます。

現在、分娩事故の軽減を図るため敷料助成やライブカメラなどの管理用機械導入助成を行います。

また、生産牛の増に伴い繁殖障害も増加傾向となってきたため平成15年度から平成29年度まで県有種雄牛



久田 高志
議員

を借り受け、自然交配による不妊対策を行ってきたところですが、管理等の面から困難なため、獣医師による治療に頼っている。

教育行政について

問 夢と希望の上原勇一郎奨学資金について、今後の運用について。

答 上原勇一郎氏の浄財のご寄付により平成27年度より運用して参りました。これまで、大学生・専門学校生80名、高校生9名に貸与しています。

未来の天城町を託す人材育成に大きく寄与する制度と考えています。今後の運用については、夢と希望の上原勇一郎奨学資金の目的が達成できるように取り組みます。

政治姿勢について

問 虚偽公文書作成及び行使による防災センター未竣工事に係る交付決定取り消し額40,298,225円、加算金22,184,172円、合計62,482,397円が国庫返納されたが、責任の所在と今後の賠償はどのようにされて行くのか。

答 先日来、町民の皆様並びに議会議員の皆様にはご心配と多大なるご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。

また、この件につきまして、事業主体が町であるというところで、管理すべき町に責任がございます。

関係した職員につきまして、天城町職員の懲戒処分等に関する指針に基づき、懲戒処分等審査委員会を開き、令和2年1月27日に処分を行っています。

今後、私をはじめ関係した職員等の責任の度合いを考え、解決に向けて責務を果たしてまいります。



松山善太郎
議員

行政運営について

問 多目的総合施設（防災センター・医療センター・保健センター）整備事業の申請・決定までの経緯を聞きたい。

答 町内に入院のできる医療機関がなく、隣の病院を利用しており大変不便・不安を感じておりました。平成22年度に個人経営の病院の誘致に目途がつき、23年の施政方針に「医療施設の誘致」を出しました。間もなく、特別委員

会を設置・視察等（岡山県新見市哲西町）実施しているうちに複合施設の整備へと方針が変わってきました。24年度に「多目的総合施設対策室」を設置、25年度事業要望・内定、26年度4月交付金交付申請・5月に決定通知が届いています。

問 工期内に工事が完了しなかった理由は何か。

答 資材の高騰等により事業費が大幅に増えた（9億↓15億円）ため、6月末から8月末まで、5回にわたる設計事務所や県の道路維持課との調整に時間を要しました。この結果執行の予定が26年7月1日から27年1月5日へと大幅に変更となり、最終的には、2月12日の入札、同2月20日の臨時議会で議決・契約が成立、この時点で工期は28年1月20日であります。その後材料の

調達や工事執行にトラブル
が有り工期内完成が不可能
となり、さらに3月24日まで
延長しましたが、未竣功と
いう最悪の結果を招いてし
まいました。この事は、金額・
工期等見直しが甘く発注ま
で長期間（8か月）を要した
事が原因だと考えています。

問 4月に国庫補助金の返納
が命令された。詳細の説明を
求める。

答 令和元年12月議会で、防
災センター新築工事（A工
区）の完成届・検査調書が偽
造であり、未竣功である事が
判明しました。令和元年12月
から3月末までの1年3か月
の間、国や県と当時の書類を
見直し、精査してまいりまし
た。その結果、返還額が約
4千万円になることを確認
し、3月31日国土交通大臣へ
報告いたしました。その後、
4月12日に返還命令があり、

臨時議会で2度否決されまし
たが、自治法の規定により予
算措置をし、4月30日に返還
しています。

問 補助金返納に関係した職
員等の責任の有無をどう考え
ているか。他の職員の認識は
どうか。

答 私をはじめ関係した職員
など（前町長・当時総務課長・
同建設課長等）の責任の度
合いを考え、解決へ向けて
交渉を重ねております。今
しばらくの猶予をお願いい
たします。他の職員の認識
につきましては、全体が本
件について重く受け止めて
おり、再発防止に全庁体制
で取り組みます。

※6月議会の詳細につきまして
は、（令和3年第2回天城町議
会定例会）YouTubeをご
覧下さい。

編集後記

盛夏の候、町民の皆様におかれましては毎日のお仕事お疲
れさまでございます。

今年の梅雨は5月5日から7月3日までの約2か月間続
き、50年に一度の記録的な大雨も観測されております。被災
された皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

さて、6月定例会では8名の議員から町民目線であらゆる
分野から一般質問があり執行部との活発な論戦が行なわれまし
た。その中で町民の皆さまに関心が高かったのが天城町防災セ
ンター建築工事の未竣功に係る国庫補助金返納金及び国庫補助
金加算金の件であります。この事件の発生は平成27年度事業
（28年度繰越施工）の未竣功（一部）を完成済として国庫補助
金の交付を受けたことから起因しています。議会においては当
時関わった役場の関係者や業者の責任の所在を求めています。
返還金額が多額である為に町民の間に疑問と心配の声が広がっ
ていることから執行部においては紙面（広報あまぎ等）で顛末
を町民に周知することが大事と思います。

次に、6月4日の臨時会で新教育長（第18代）に瀬滝集落
出身の「院田 裕一」氏が全会一致で任命の同意となりました。
天城町は、現在「天城町教育文化の町」推進に取り組んでお
りますが依然として児童・生徒の学力向上が課題であります。
新教育長は派遣社会教育主事、指導主事、学校長など歴任し
教育行政と学校現場での経験と実績のある方でありますので
今後の教育行政発展にご尽力を期待したいと思えます。

また、3期9年2カ月の間教育長職を歴任し勇退されまし
た「春 利正 様」本当にお疲れ様でございました。今後も
町教育行政発展の為に、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろし
くお願いいたします。

議会だより編集副委員長 吉村 元光